

令和8年度の取組方針

《組織運営に関する基本的な考え》

市民の安全・安心の確保を第一に捉え、環境分野のマスタープランである調布市環境基本計画を始め、環境に関する各計画に掲げた取組を確実に推進します。

ゼロカーボンシティの実現に向けて、施策・組織横断的な連携により、市が率先した行動を起こすとともに、市民、事業者の脱炭素行動に向けた意識醸成を図り、多様な主体と連携・協力したオール調布の体制で施策を展開します。

令和8年度は3つの基本方針のもと、各計画に定めた取組を進めます。

方 針	主な取組内容
方針1 脱炭素・循環型社会への転換に向けた施策の推進	- 調布市環境基本計画（令和8年3月策定）に掲げる各施策の着実な推進により、脱炭素・循環型社会への転換、自然との共生を図り、目指す環境の将来像「ともに守り、ともに育む 水と緑と笑顔がおりなす 持続可能なまち 調布」の実現を図る - 脱炭素社会の実現に向けて、調布市気候変動アクションプログラム（令和8年3月策定）に基づき、市が率先的な行動を示すとともに、広報・啓発を図りながら、広く市民・事業者の脱炭素行動を促進する - 循環型社会の形成に向けて、更なる3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進を図る
方針2 豊かな自然を保全し、活用するまちづくりの推進	- 豊かな自然環境を次世代へ継承できるよう、深大寺・佐須地域における環境資源の保全・活用をはじめ、公園・緑地、崖線樹林地の保全・整備など、水や緑を活かし、豊かな自然と人が調和する、やすらぎのあるまちづくりを推進する - 生物多様性の保全に向けて、環境学習・イベントを通じた意識啓発とともに、市民・事業者・地域との協働による外来生物の防除に取り組む
方針3 安全・安心のまちづくりの推進	- 下水道や廃棄物処理等の生活インフラを維持できるよう、下水道ストックマネジメント計画及び下水道管路の全国特別重点調査（令和7年度実施）に基づく、施設の老朽化・劣化対応を図るとともに、雨水管理総合計画（令和8年3月策定）に基づく、流域治水の考え方による浸水対策を推進する - ごみの適正排出による、収集車両、処理施設の火災予防対策を推進し、廃棄物処理の安定稼働を図る - 公園・緑地の倒木防止対策、崖線樹林地の土砂災害防止対策など、市民の安全・安心の確保に向けた取組を推進する